

# 地域運営組織の形成及び持続的な運営に関する 調査研究事業 報告書

## 【実態把握調査結果の概要】

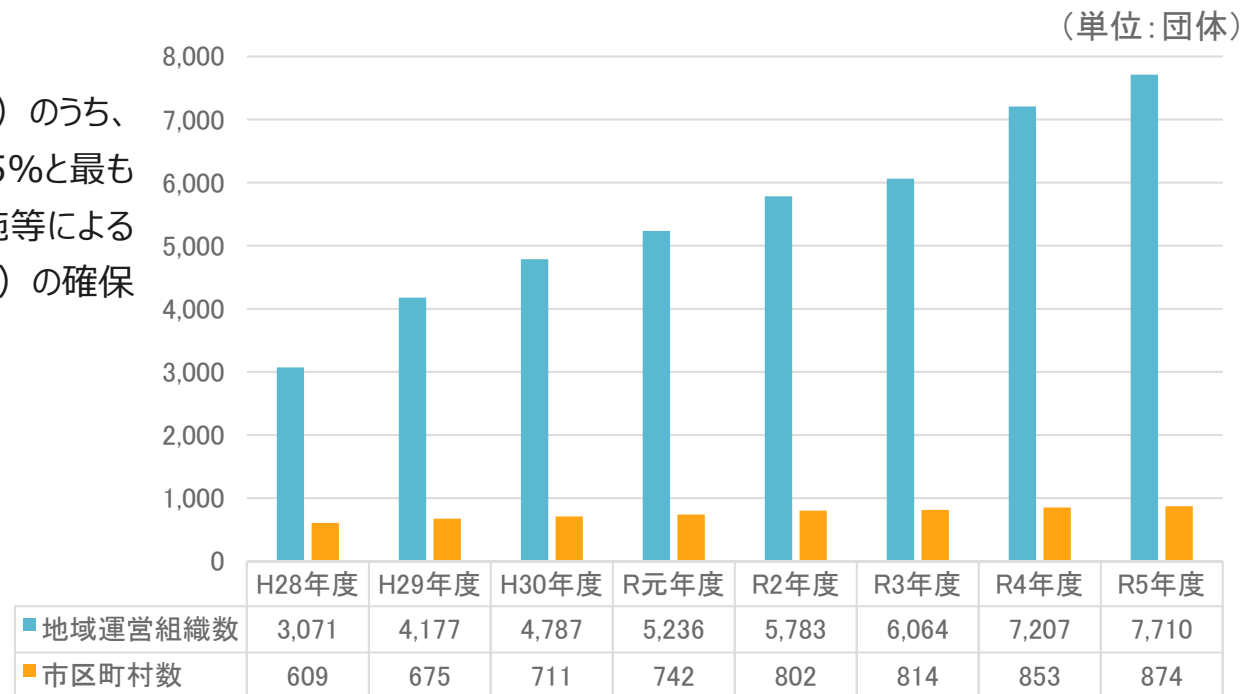


総務省

令和6年3月  
地域力創造グループ  
地域振興室

# 地域運営組織の活動実態

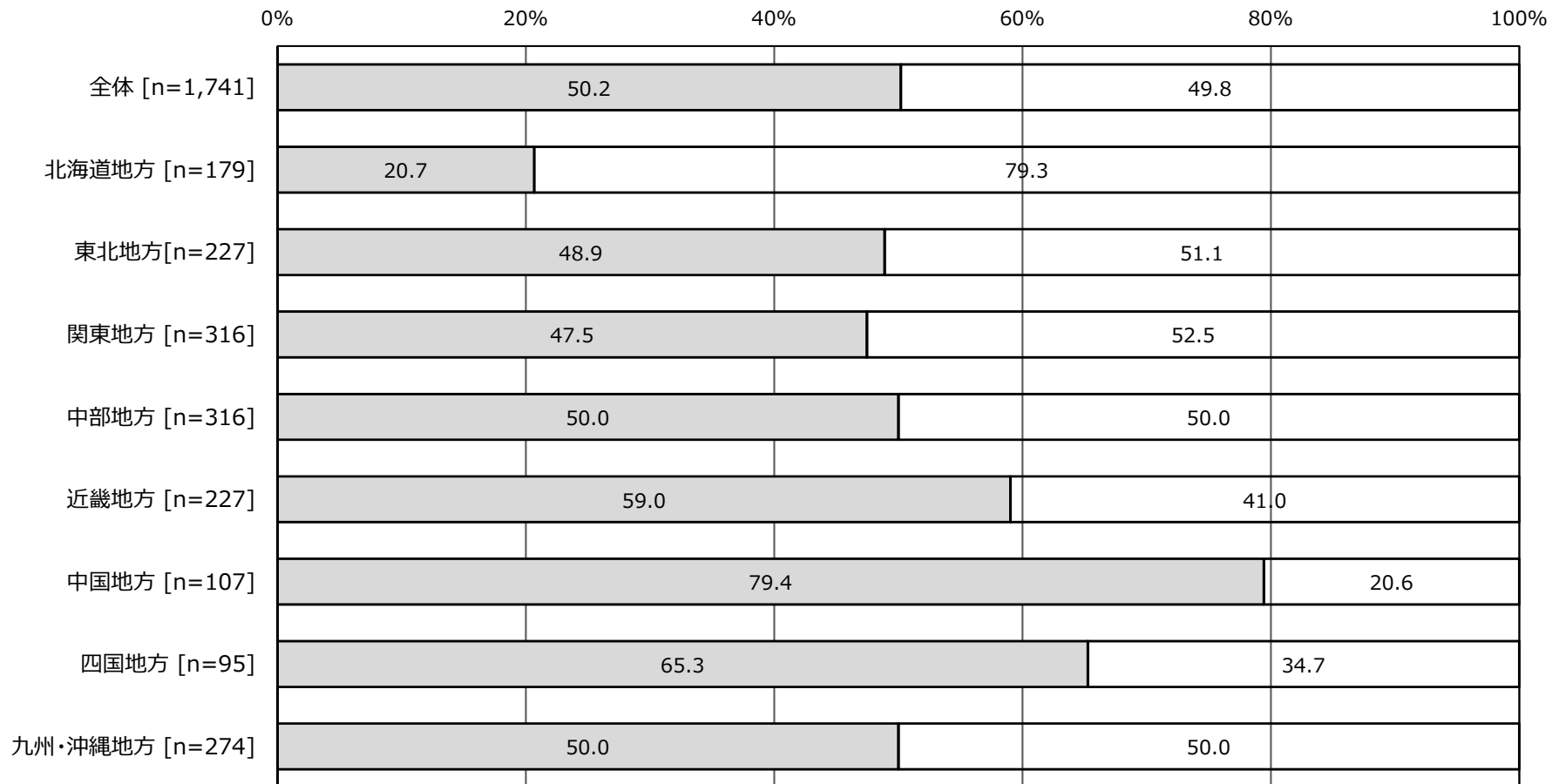
- **団体数** : 令和5年度は地域運営組織が全国で7,710団体が確認され、令和4年度（7,207団体）から503団体増加（7.0%増）し、平成28年度に比べて約2.5倍に増加。また、地域運営組織が形成されている市区町村は874市区町村であり、令和4年度（853市区町村）から21市区町村増加（2.5%増）
- **組織形態** : 法人格を持たない任意団体が90.4%、NPO法人が3.6%、認可地縁団体が2.3%
- **構成団体** : 自治会・町内会が構成員となっている地域運営組織は77.9%と最も多く、「地域の福祉活動に関わる団体、民生委員・児童委員」（58.1%）、「地域の防犯・防災・交通安全に関わる団体（消防団など）」（48.1%）が続く。  
(複数回答)
- **活動拠点** : 活動拠点を有する団体が95.3%、このうち65.5%が公共施設を使用
- **活動内容** : 祭り・運動会・音楽会などの運営（69.6%）が最も多く、交流事業（68.5%）、健康づくり・介護予防（62.0%）、防災活動（60.2%）などが続く。  
(複数回答)
- **収入** : 収入源（第1位から第5位までを複数回答）のうち、「市区町村からの助成金・交付金等」が84.5%と最も多い。また、生活支援などの自主事業の実施等による収入（会費、補助金、寄附金等以外の収入）の確保に取り組む地域運営組織の割合は44.4%  
(複数回答)
- **課題** : 活動の担い手となる人材の不足（78.4%）が最も多く、団体の役員・スタッフの高齢化（59.7%）、次のリーダーとなる人材の不足（59.6%）が続くなど、人材に関するものが多い。  
(複数回答)



## 地域運営組織の形成状況 ～地域ブロック別～

### ■ 各市区町村の地域運営組織の有無

- 回答市区町村のうち、地域運営組織の有無については、「ある」が 874団体（50.2%）、「ない」が867団体（49.8%）となっている。
- 「中国地方」が79.4%と最も多く、次いで「四国地方」が65.3%、「近畿地方」59.0%などとなっている。
- 「北海道地方」が20.7%と最も少ない。

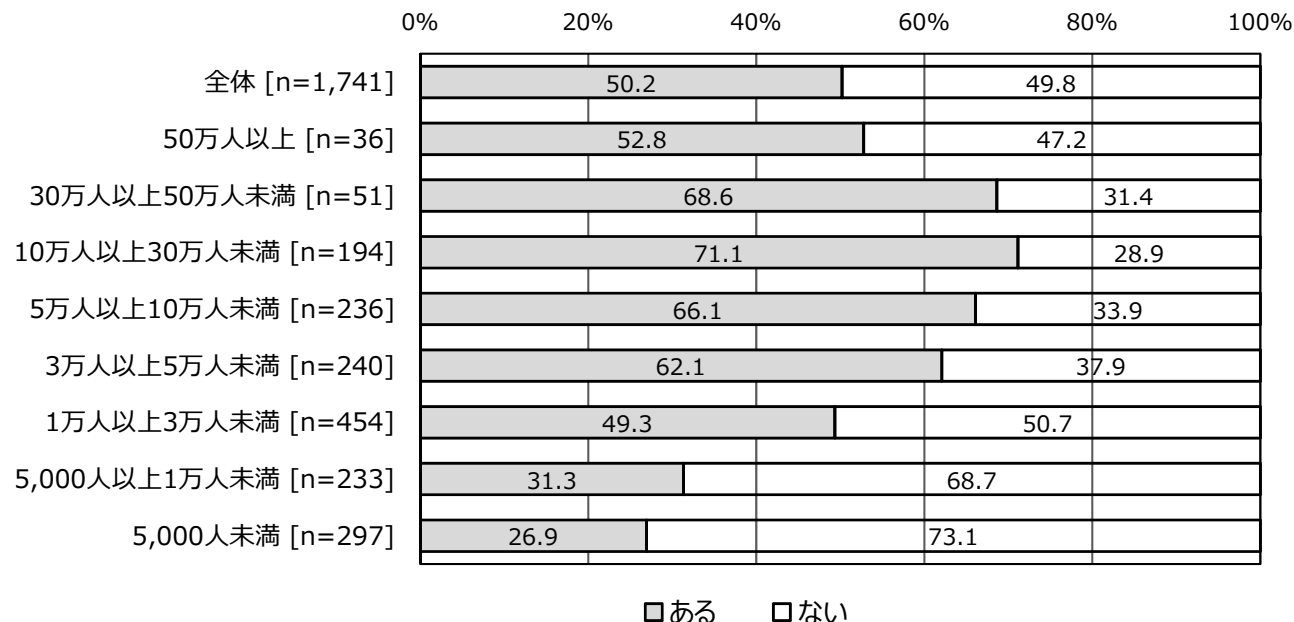


□ある □ない

# 地域運営組織の形成状況 ～人口規模・都市分類別～

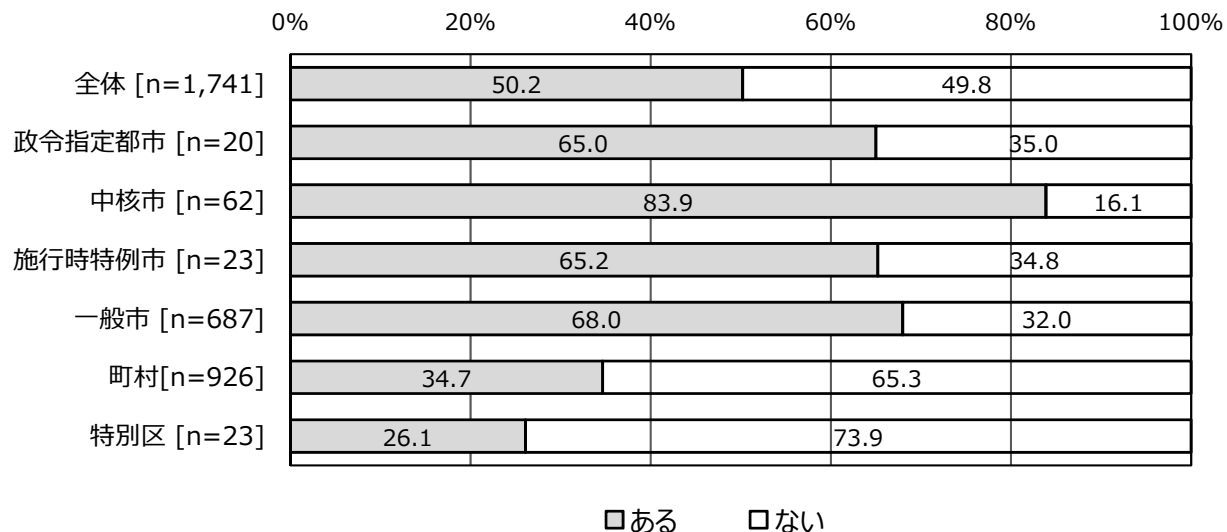
## ■ 人口規模別

- 回答市区町村の人口規模別に「地域運営組織がある」割合をみると、「10万人以上30万人未満」が71.1%と最も多くなっている。
- 「5,000人以上1万人未満」「5,000人未満」は3割前後と少ない。



## ■ 都市分類別

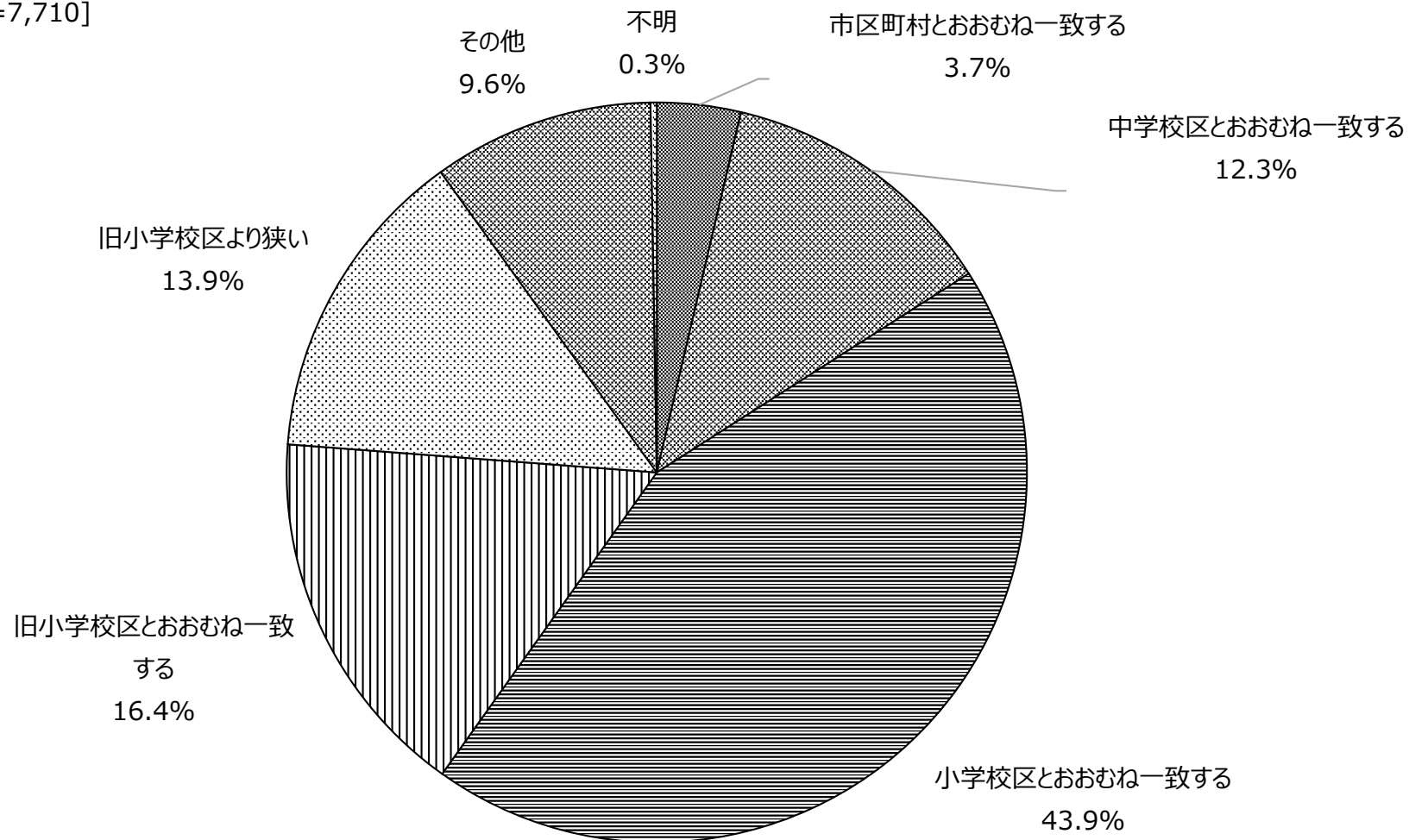
- 回答市区町村の都市分類別に「地域運営組織がある」割合をみると、「中核市」が83.9%と最も多くなっている。
- 「特別区」が26.1%と少なくなっているほか、「町村」が34.7%と少ない。



## 地域運営組織の活動範囲

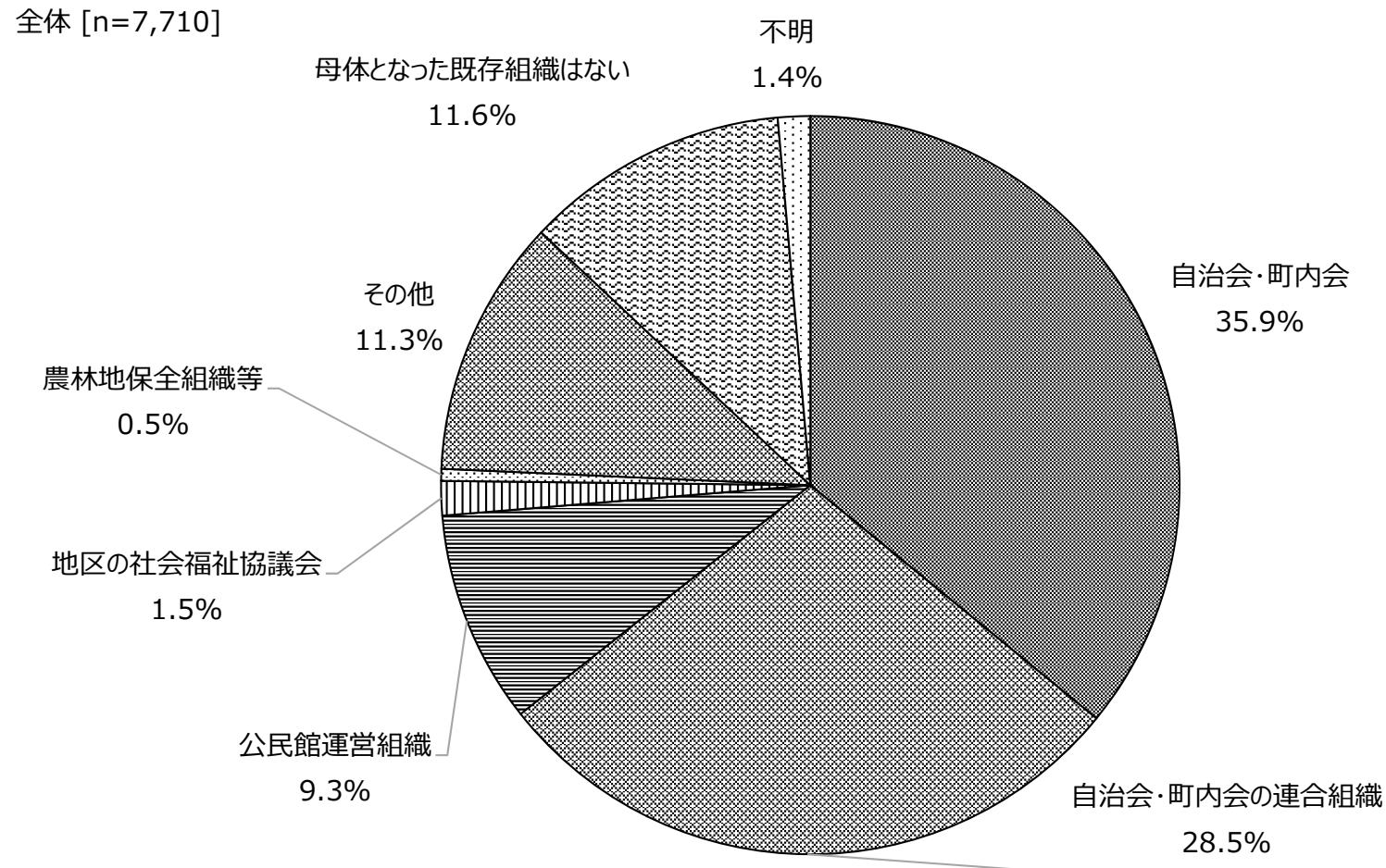
- 学校が置かれている区域との対応関係は、「小学校区とおおむね一致する」が43.9%と最も多く、次いで「旧小学校区とおおむね一致する」が16.4%などとなっている。

全体 [n=7,710]

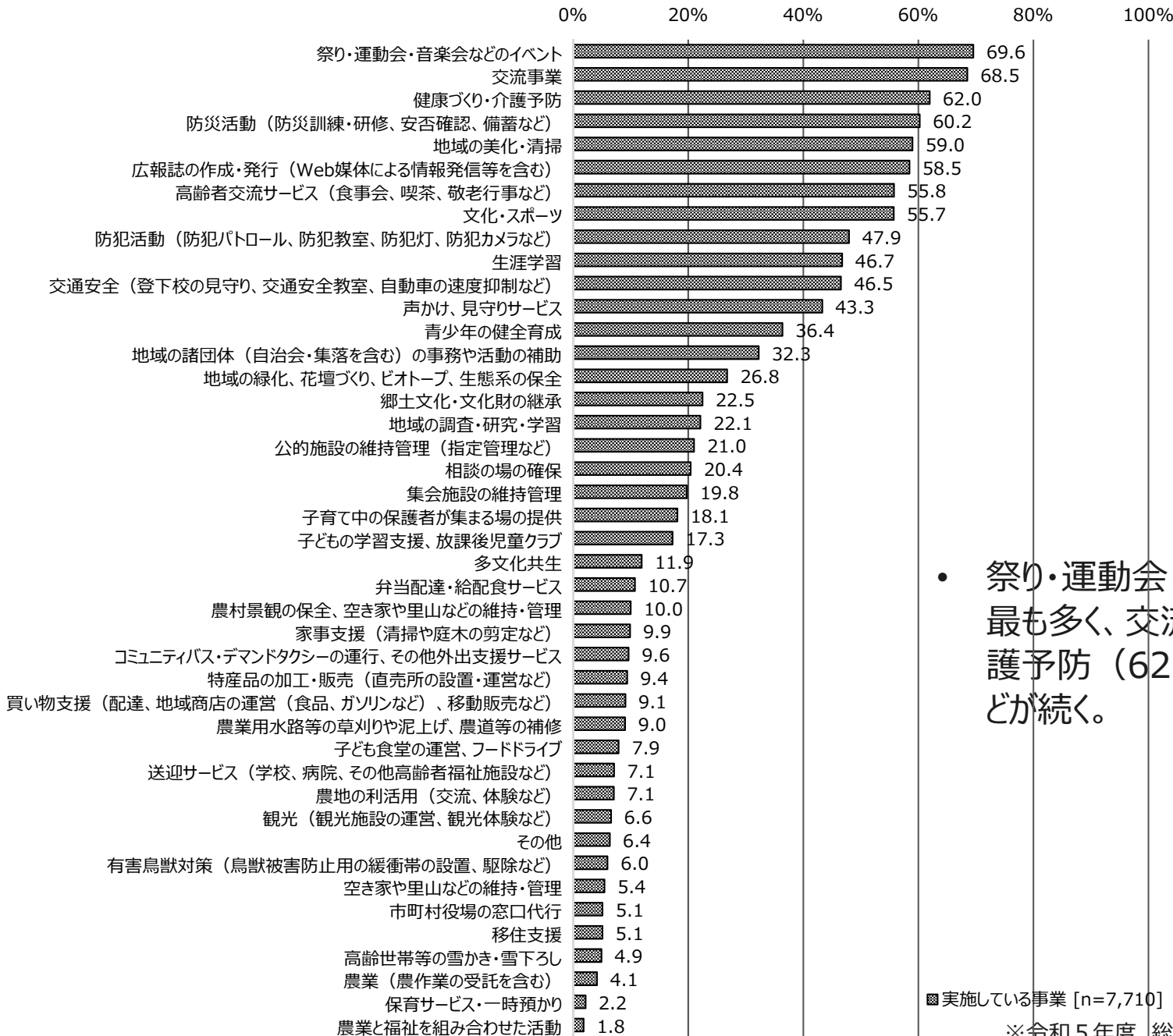


## 母体となった既存組織

- 母体となった既存組織は、「自治会・町内会」が35.9%と最も多く、次いで「自治会・町内会の連合組織」が28.5%などとなっている。



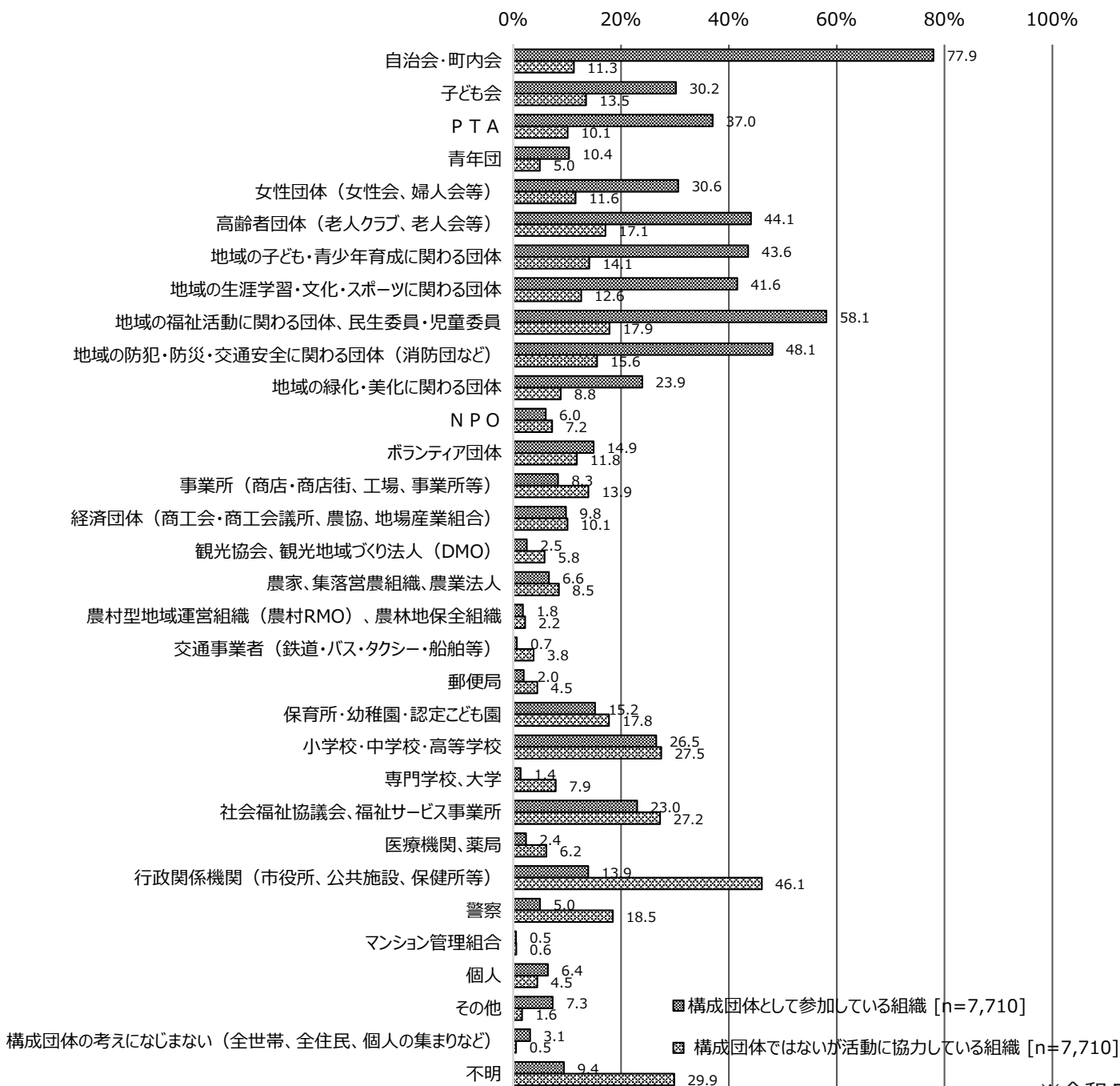
# 地域運営組織の主な活動



- 祭り・運動会・音楽会などの運営（69.6%）が最も多く、交流事業（68.5%）、健康づくり・介護予防（62.0%）、防災活動（60.2%）などが続く。

■実施している事業 [n=7,710]

# 構成団体・協力団体として参加している組織

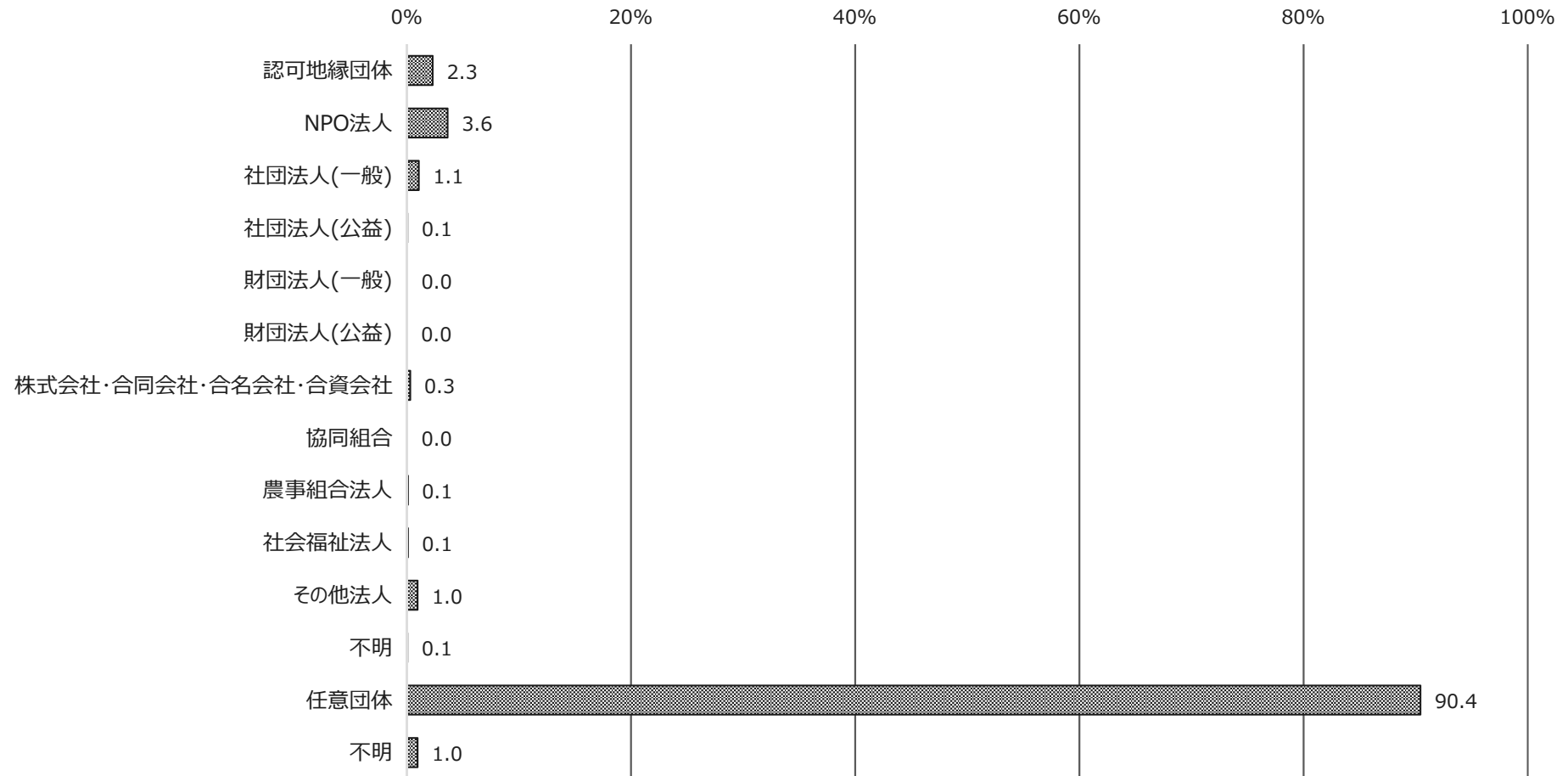


- 地域運営組織に構成団体として参加している組織は、「自治会・町内会」が77.9%と最も多く、次いで「地域の福祉活動に関わる団体、民生委員・児童委員」が58.1%、「地域の防犯・防災・交通安全に関わる団体（消防団など）」が48.1%などとなっている。
- 地域運営組織の構成団体ではないが活動に協力している団体は、「行政関係機関（市役所、公共施設、保健所等）」が46.1%と最も多く、次いで「小学校・中学校・高等学校」が27.5%、「社会福祉協議会、福祉サービス事業所」が27.2%などとなっている。



## 地域運営組織の組織形態

- 法人格の種類は、「任意団体」が90.4%と最も多く、次いで「NPO法人」が3.6%、「認可地縁団体」が2.3%などとなっている。

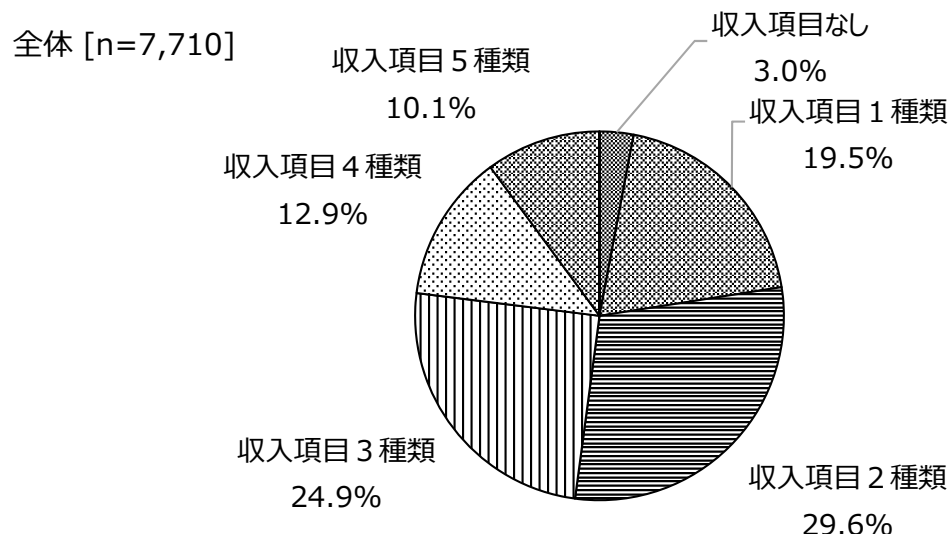


■全体 [n=7,710]

# 地域運営組織の収入源

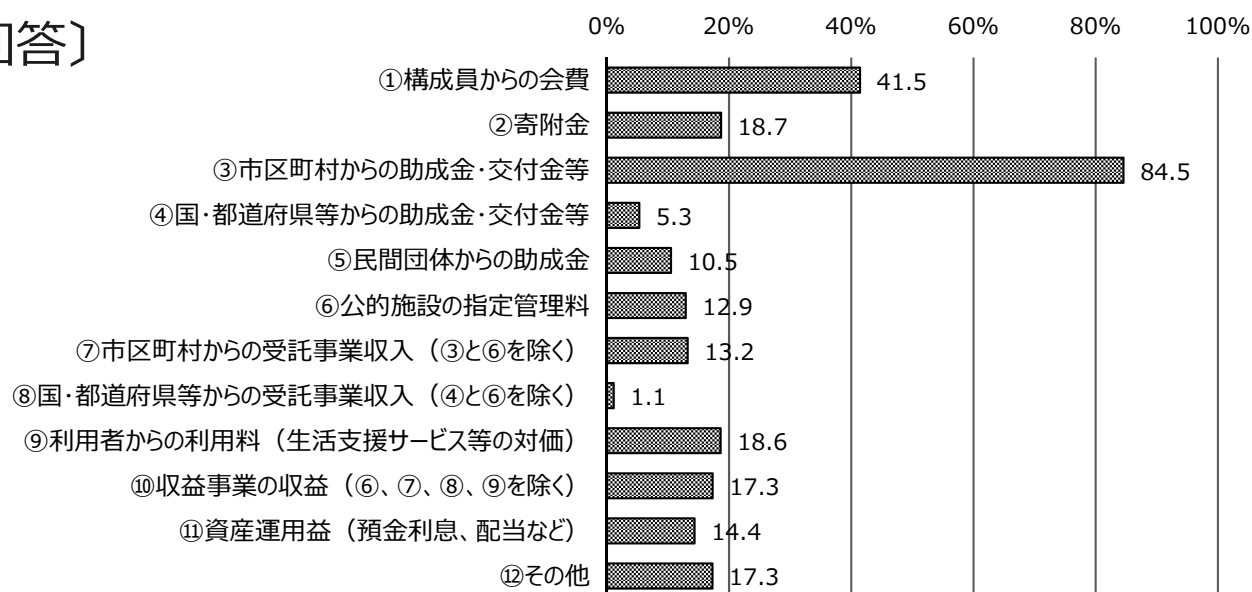
## ■ 収入の項目数

- 収入源の上位5項目の回答を求めたところ、回答のあった収入の項目数は、「収入項目2種類」が29.6%と最も多く、次いで「収入項目3種類」が24.9%などとなっている。



## ■ 主な収入源〔第1位～第5位を複数回答〕

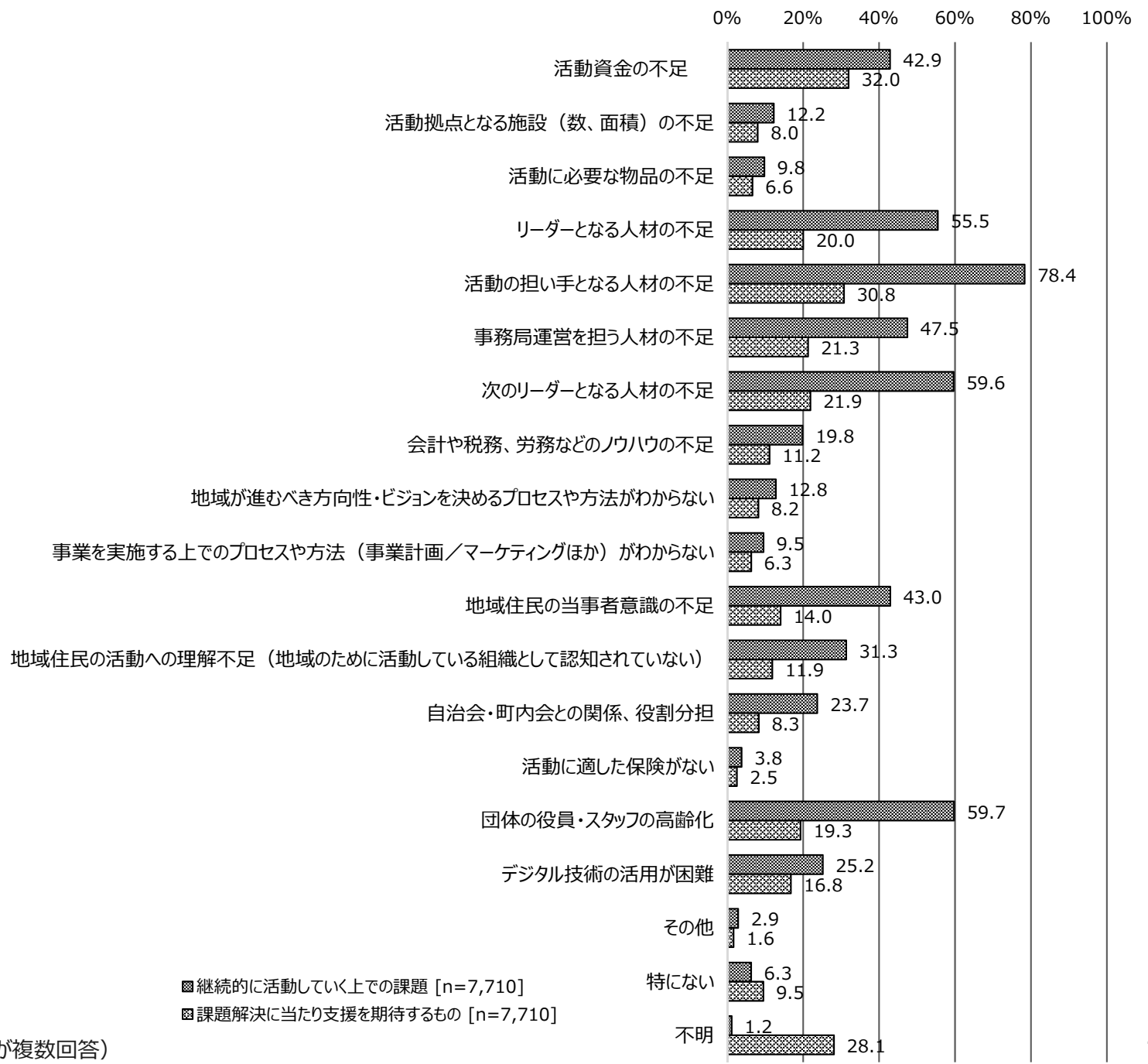
- 主な収入源（第1位から第5位までを複数回答）は、「③市区町村からの助成金・交付金等」が84.5%と最も多く、次いで「①構成員からの会費」が41.5%、「②寄附金」が18.7%などとなっている。



■ 全体 [n=7,710]

# 地域運営組織の持続的な運営に向けた課題（問題）及び期待する支援

- 継続的に活動していく上で課題（問題）として考えていることは、「活動の担い手となる人材の不足」が78.4%と最も多く、次いで「団体の役員・スタッフの高齢化」が59.7%、「次のリーダーとなる人材の不足」が59.6%などとなっている。
- 課題（問題）解決に当たって支援を期待するものは、「活動資金の不足」が32.0%と最も多く、次いで「活動の担い手となる人材の不足」が30.8%、「次のリーダーとなる人材の不足」が21.9%などとなっている。



■ 継続的に活動していく上での課題 [n=7,710]  
 ■ 課題解決に当たり支援を期待するもの [n=7,710]

※令和5年度 総務省調査（地域運営組織：7,710団体が複数回答）